

Let's enjoy アウトドア

キャンプをはじめよう! ペグの種類と特徴を覚えよう!



ペグとはテントやタープが風で飛ばされないようにするため押さえる杭(釘)のこと。
テントやタープに付属品として付いてくるものですが、地面の状態により選ぶペグが変わるので要注意!

ペグの種類

材質は金属製とプラスチック製に大別され、金属製は比較的軽いジュラルミンやチタン、アルミといったものから、スチールや鍛造まで様々です。
軽いものは持ち運びに楽な反面、破損や湾曲しやすいといった弱点もあります。

ピンペグ



芝生や乾いた土の地面に適して
いて硬い地面には不向き

テントを購入した時などに付属して
ることが多いペグ。ペグの上部がフック
や円形でアルミ製のものが多く、軽
くて取り扱いやすい反面、耐久性が低
く曲がったりしてしまいます。

Vペグ



断面がV字になった
抜けにくいペグ

断面がV字になっており、ピンペグや
ネイルペグに比べて抜けにくい。
やや硬い地面から芝生などの柔らか
い地面まで対応します。

鍛造ペグ



芝生や乾いた土の地面から
硬い地面まで幅広く対応

金属に圧力を加える鍛造という金属
加工法によって作られたペグ。頑丈で
ペグの中でも比較的高価ですが、丈
で長く使用できるため多くのキャン
パーに好まれて使用されています。

ブラペグ



やわらかい土や細かい砂の
多い地面で威力を発揮

芝生や土の柔らかい地面向けのプラ
スチック製のペグ。メーカー製のテ
ントやタープに付属していることが多く、
軽量で扱いやすいのが利点。

ペグの打ち方



ペグは地面に対して60度の角度
で打ちます。テントの裾を固定す
る際も、張り綱を固定する時も同
様です。上から3~4cmくらい残
し、しっかり打ち込みます。
テントの裾止め(裾ゴム)は、先に
ペグを打ち込んでから引っ掛け
ましょう。先に掛けてから打つ
と、裾ゴムをハンマーで打ち切っ
てしまう原因になります。

ペグの抜き方



金づち等を使って抜きます。ペグ
が抜けにくいときは、石や木片を
利用してテコの要領でやってみ
ましょう。
また、ピンペグなどの金属製ペグ
は、金づちではなくペグで抜くこ
ともできます。
ペグについた土や泥は落として
から収納しましょう。

POINT!!



ペグはテントを固定だけではなく、他にも活躍できる
優れもの! イスを風で飛ばされないよう固定したり、テーブルのガタツキ調整などにも使用することができます!